

宇陀市市制20周年記念式典を開催

企画課 (☎82・1362 / IP ☎88・9074)

子ども第二の居場所 送迎車両贈呈式

問(子ども未来課) ☎82・2236 / IP ☎88・9080

子ども未来課では、公益財団法人B&G財団(東京都港区)の助成を受けて、子どもたちの多様な状況を支援する「子ども第三の居場所 宇陀ほっとスペースつどい」を社会福祉法人大和育成園において推進しています。この度、児童送迎などに活用する車両について、B&G財団より助成を受けました。

これを記念し、1月31日(土)に贈呈式が行われ、B&G財団常務理事である朝日田氏から市長へレプリカキーが手渡され、市長より社会福祉法人大和育成園の岡田園長へと贈呈されました。



今後もこの助成を活用し、居場所事業の活動をさらに充実させ、支援を必要とする子どもたちに寄り添った取り組みを進めていきます。

～宇陀市市制20周年記念事業を振り返って～

 <p>令和7年8月 DJ盆踊り in 大宇陀</p>	 <p>令和7年8月 プレミアムハッピー商品券販売</p>	 <p>令和7年9月 にじゅうだ Instagram フォトコンテスト (最優秀賞受賞者2人の作品です)</p>
 <p>令和7年10月 市内中高生、奈良県警察音楽隊と大阪桐蔭高等学校吹奏楽部コラボコンサート</p>	 <p>令和7年10月 うだ産フェスタ2025 (市制20周年 ver.)</p>	 <p>令和7年11月 Mr.マリック超魔術団マジックショー</p>
 <p>令和7年12月 令和七年冬巡業 大相撲宇陀場所</p>	 <p>令和8年1月 市制20周年記念入場券等販売</p>	 <p>令和8年1月 宇陀市市制20周年記念式典</p>
 <p>令和8年1月 映画「トランジット・イン・フラミンゴ」 凱旋上映会</p>	 <p>令和8年1月 宇陀スカイランタン フェスティバル2026</p>	 <p>令和8年1月 市制20周年記念切手販売</p>

1月25日(日)に市文化会館にて「宇陀市市制20周年記念式典」を開催しました。当日は、多くのご来賓や関係各所にご臨席いただき、これからの未来へ向けた新たな一歩を感じられる式典となりました。式典の運営にあたっては、宇陀高等学校の皆さんにご協力いただき、来場者を迎える看板製作や案内、当日の司会進行などを務めていただきました。式典のオープニングには和太鼓「奏」による演奏で幕が開き、最後には市内の園児たちによる合唱が披露され、会場全体が笑顔あふれるひとときとなりました。今まで実施してきた記念事業は多くの方々に支えられ、心に残る取り組みとなりました。また、3月28日(土)には宇陀川沿いの桜並木ライトアップを行います。柔らかな光と満開の桜が、訪れる方々の心を癒すことができますよう、準備を進めていきます。

ウェブサイト(ホームページ)・自主放送

令和8年全国広報コンクール 奈良県代表に選出

問(秘書広報情報課) ☎82・3912 / IP ☎88・9083

日本広報協会主催の令和8年全国広報コンクールにウェブサイト(ホームページ)と自主放送の映像部門が県代表として選ばれました。ホームページは、令和7年3月27日にリニューアルを行ったものが選ばれました。

最近のホームページは、凝ったデザインで魅力的かつ興味を引くものが多くなっています。その反面、情報量が多いことで、必要な情報を見つけたことが難しいという声がありました。そこで今回のリニューアルは、「シンプル・イズ・ベスト」というスローガンを掲げ、検索画面に気になるキーワードを入力するだけで欲しい情報を見つかることができ、新たにページID検索という機能を加え、使いやすいホームページを目指しました。

また、映像部門では、「じゅうだ! 宇陀市」(ストレス社会からの脱却応援コメディ)が選ばれました。蓄積されたストレスでワーカホリック症候群を発症してしまった現代人を、研究員(市役所スタッフ)と各地域の方々、記紀・万葉マスケットキャラクターの「八っぴー」が協力して治療するドラマです。このドラマは、宇陀の自然や魅力を

発信するだけでなく、観光客が地元民の温かさによって心から癒される場所となるような「癒しの場」としての宇陀市のブランドイメージを確立することを目指しています。ココロにそと寄り添うほっこりとしたヒューマンドラマとなっていますので、ぜひご覧ください。ホームページも自主放送も、市民の皆さんをはじめ、多くの方々のご協力をいただきながらできあがっています。今後、ご協力をお願いします!



▲市ホームページ



▲YouTube「じゅうだ! 宇陀市」

衆議院議員総選挙の結果を

お知らせします

問(選挙管理委員会(総務課内)) ☎82・13002 / IP ☎88・9068

2月8日(日)に、第51回衆議院議員総選挙が行われました。市での投票率は小選挙区が62.92%、比例代表が62.92%でした。

開票結果

各候補者別得票数(届出順)	
太田 あつし	1,296票
原山 だいすけ	2,554票
八木 ひろあき	928票
たのせ 太道	9,091票

各政党別得票数(届出順)	
国民民主党	791票
れいわ新選組	292票
日本維新の会	1,885票
中道改革連合	1,936票
自由民主党	7,336票
減税日本・ゆうこく連合	139票
社会民主党	195票
参政党	617票
チームみらい	428票
日本保守党	229票
日本共産党	445票

投票結果

小選挙区	
確定有権者数	23,132人
投票者数	14,554人
投票率	62.92%

比例代表	
確定有権者数	23,132人
投票者数	14,554人
投票率	62.92%

ご寄付をいただきました

匿名(宇陀市在住の方)
1,000,000円

宇陀市へ貴重なご寄付を賜り誠にありがとうございました。ご寄付の目的であります、様々な福祉関係の事業に有効活用させていただきます。

市立病院から榛原理容組合の 3人に感謝状を贈呈

問 市立病院 (☎82・0381)

榛原理容組合は、市立病院に併設されている理容室や病室で、30年以上にわたり入院患者さんの理容等の衛生管理を行っています。

理由は入院患者さんにとって心のやすらぎになり、そのことは当院の運営に大きく貢献いただいていると考え、この度、立花明男さん、山内明さん、奥立純也さんへの感謝状の贈呈式を1月19日(月)に市立病院で行いました。

赤羽院長からは、「入院患者さまは通常のお客さまと異なり、病状やその日の体調が様々です。そのような中で理容をしていただくには大変な困難があったと思いますが、定休日である月曜日にも関わらず長年理容を提供していただいたことを本当に感謝しております。また、このように長くご尽力いただいておりますが、後継者を見つけていただくのが難しいと伺っております。できましたら、このような素晴らしい事業を今後も当院のためにご継続していただけますようお願いしたいと思っております」と長年の貢献に対し感謝を伝えました。



感謝状贈呈式

きまして、ありがとうございます。これからも体の続く限り続けさせていただきます」と思いを述べられました。

宇陀市生活支援 ウツピー商品券を

全市民に配付!

☎0021926

問 市民協働課 (☎82・2130/☎88・9085)
宇陀商工会 (☎82・2211)

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている皆さんの生活支援を目的に、国の重点支援地方交付金を活用して「宇陀市生活支援ウツピー商品券」を配付します。



【対象者】
令和8年1月1日現在、宇陀市住民基本台帳に記載された宇陀市民の方

【配付内容】
ウツピー商品券10,000円分
(500円券20枚)

【配付方法】
「ゆうパック」で郵送

【商品券使用期間】
4月1日(水)～9月30日(水)まで



皆さんの生活を支援します! /

皆さんのまちづくりを応援します!! 宇陀市まちづくり活動応援補助金

事業実施団体を募集!

☎0021788

問 市民協働課 (☎82・2130/☎88・9085)

NPO団体・ボランティア・市民グループなど、皆さんのまちづくり活動をサポートします。

市民活動の活性化を目的に、まちづくり活動に必要な経費を補助します。

地域の個性を生かしたまちづくりの提案をお待ちしています。

【応募期間】 3月2日(月)～19日(木)

【対象】
全ての要件に該当する団体

- ①市内で主に活動し、3人以上で構成されていること(うち半数以上が市内に在住、在勤または在学)
- ②定款、規約、会則などに基づいて活動が行われていること
- ③政治活動や宗教活動、営利を目的としないこと

【対象事業】

- 市内において実施する新規または既存事業拡充となる事業
- ①産業・ものづくりの振興
- ②観光振興
- ③健康・福祉の推進、児童生徒の健全育成推進
- ④芸術・文化・スポーツ等の生涯学習の振興
- ⑤景観美化、環境保全、地域の安全推進
- ⑥その他、地域の活性化につながる事業

【審査の基準】

- ①新規性 ②公益性 ③必要性
- ④実現性 ⑤発展性

【事業の公表】

事業団体名・代表者・事業内容は、広報うだや市ホームページなどで公表

【その他】

本事業は、令和8年度予算成立後、速やかに事業が開始できるよう事前に募集手続きを行うものです。そのため、予算成立に伴い、内容変更があり得ることをご了承ください。

【募集要領など】
詳しくは窓口、または市ホームページに掲載

選考の流れ

【交付申請書の提出】

3月2日(月)～19日(木)



【書類審査】

3月下旬



【プレゼンテーション】

4月19日(日) 予定

※交付申請書提出後のプレゼンテーションや、その後のスケジュールについては、変更となる場合があります

宇陀の未来を担う子どもたちへ寄付

問 商工業課 (☎82・5874/☎88・9075)

県内で介護や保育、障害者施設などの福祉サービス事業を展開している、とらい・あんぐるグループ代表の田中英俊さんより個人として500万円の寄付をいただきました。

田中さんは宇陀市で生まれ25年間を過ごし、平成14年に桜井市で介護サービス事業をスタートされました。現在は、市内でも保育園や児童発達支援・放課後等デイサービスを運営されています。そのような関わりから「ふるさと宇陀市への恩返しと感謝の気持ち」としてご寄付をいただきました。貴重なご寄付をいただき誠にありがとうございました。



宇陀市ふるさと納税 感謝状贈呈式

宇陀化成工業株式会社による 災害時の避難場所提供および 復旧支援に関する協定を締結

問 危機管理課 (☎82・1304 / IP ☎88・9070)

市では、防災・危機管理対策に取り組みとともに、災害等による人的被害、経済被害を軽減する減災の備えを一層充実するため、災害応急対策や災害復旧などにご協力いただける民間団体や企業、NPO法人との各種防災協定の締結を進めています。

今回、市内で災害が発生した際に、地域住民の安全を守る緊急避難場所とライフラインを復旧するための資機材置き場等のスペースを確保するため、宇陀化成工業株式会社と市が1月30日(金)に災害時における緊急避難場所としての使用に関する協定および災害時における災害復旧用オープンスペースに関する協定を締結しました。

【協定事項】
災害時における緊急避難場所としての使用と災害復旧用オープンスペースの提供



自分たちができることを考えて！

菟田野小学校の6年生27人が、昨年11月に開催された「第32回菟田野人権フェスティバル」でのバザー収益金の一部である30000円を宇陀市社会福祉協議会の善意銀行へ寄付しました。

児童たちは自分たちで手作りしたペン立てのほか、趣旨に賛同した保護者の方々から提供いただいた品物を整理するなど、準備を進めました。バザー会場では、チキンナゲットやさつまいもチップスなどの販売も行い、「地域の方に喜んでほしい」「少しでも社会の役に立ちたい」という一心で、声を掛け合いながら一生懸命に活動に取り組みました。

贈呈式では、児童代表から「困っている方々のために大切に使用していただきたい」と、活動に込めた思いとともに寄付金が手渡されました。

このように自分たちで課題を見つけ、仲間と協働して試行錯誤しながら課題解決を図る学習は、予測困難なこれからの社会で主体的に生きるために必要とされる力を育むもので、アントレプレナーシップ教育の視点も組み込まれています。子どもたちの平和を願い、地域への貢献を目指す小さな一歩が、宇陀市の福祉を支える大きな力へとつながることを願っています。



問 教育総務課
(☎82・3973 / IP ☎88・9259)

千年未来塾 ～藤田浩之さんと語る「宇陀の未来」対話イベント開催～

問 政策推進課 (☎82・3910 / IP ☎88・9094)

宇陀市市制20周年を記念し、1月25日(日)、プレオープン中の類農園VUTAIにて対話イベントを開催しました。中高生から社会人、シニア世代までの幅広い市民が参加し、宇陀の未来について世代を越えた意見交換が行われました。

大宇陀出身の医療分野で活躍する藤田浩之さんからは、「正解を用意してから動くのではなく、問いを共有することが大切」「小さくてもまず動くことが未来を切り拓く力になる」といったメッセージが語られました。参加者からは、情報発信や移動手段、自然環境を生かしたまちづくりなど前向きな意見が寄せられ、活発な対話の場となりました。

自然や歴史、文化といった宇陀の魅力とともに、人口減少や生活の利便性といった課題も共有され、「宇陀の強みをどう未来につなげるか」という問いが参加者の共通認識となりました。

また、本イベントを「千年未来塾」という名称で継続していくことが提案されました。この名称は藤田さんからの発案で、短期的な成果だけでなく、世代を超えた長い時間軸で地域の未来を考え続ける



たいという思いが込められています。すぐに答えを出すのではなく、問いを共有し対話を重ねる場にしたというそんな願いを表した名称です。

「千年未来塾」は、宇陀の未来を市民とともに考え続ける対話の場として、学び合いを重ねながら次の行動へつなげていきます。

○今後の開催予定○

【第2回】
2月28日(土) 午後1時～
榛原総合センター

【第3回(予定)】
4月5日(日) 午後1時～
榛原総合センター

※詳しくは問まで

警察官



小さく丸めた右手2指を額の上にあて、【帽子のマーク】

消防士



丸めた両手の掌を上に向けて前後に並べて振り動かし【放水用のホース】

介護福祉士



斜めに置いた左手人差指の下で右手2指を下ろし【「介」の字形を両手で表現】



右手親指と4指をあごをなで下ろしながら5指を閉じ、



指文字「シ」を示し、



指文字「シ」を左胸にあてる



仕事の名前の手話を覚えましょう。

問 介護福祉課
(☎82・3975 / IP ☎88・9088)

第68回